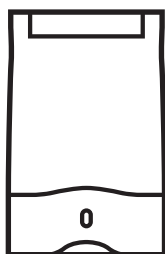


monoluck



air dryer

Desiccant System Dehumidifier

取扱説明書

衣類乾燥除湿機

品番 DDA10

一般家庭用

(業務用としては使用しないでください)

保証書付 (裏表紙)

ご購入上げまことにありがとうございます。

この「取扱説明書 (保証書付)」をよくお読みの上正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

特に3~5ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

取扱説明書 (保証書付)・本体には商品の色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の () 内の記号が色記号です。

もくじ (ページ)

特長	2
安全上のご注意	3~5
使用上のお願い	6
各部のなまえとはたらき	7~8
使いかた	9~12
タンクの水の捨てかた	13
お手入れのしかた	14~15
故障かな?と思ったら	16~17
仕様	18
保証とアフターサービス	19
お客様ご相談窓口	19
保証書	裏表紙

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

特長

快適 衣類乾燥、パワフル除湿！

デシカント方式で、1年中、パワーを発揮

急いで乾かしたい衣類に
外に干したくない衣類に
花粉シーズンの部屋干しに
梅雨シーズンの部屋干しに
夕立が心配なときの部屋干しに
日照時間が短い冬の部屋干しに



外出中、就寝中に しっかり部屋干し乾燥

パワフル除湿 9.3 (L/日) ※60Hzでの除湿能力

500mLのペットボトルだと、 ... **18.6本**

※除湿能力：室温20℃、相対湿度60%を維持し続けたときの1日あたりの除湿量です。



浴室での乾燥など、お部屋の移動が楽々

わずか、6.7kgの軽量設計

デシカント方式なので、手軽に持ち運び。



部屋干しの原因菌にアタック！

イオン発生装置搭載 除菌やニオイ・カビ菌を抑制します。

マイナスイオンを発生し、制御されたオゾンのラジカル作用によって、効果を発揮します。

機器の吹出風に乗せてイオンを届け、快適・清潔な空間へ。

※実使用空間での実証効果ではありません。
実際の効果は、周囲環境（温度・湿度）、運転時間、衣類の素材・形状によって異なります。

ワイド 150° オートルーバー

P.11

2・4・6時間 タイマー機能

P.12

切り忘れ防止、10時間オートオフ機能

P. 9

取り外しができる丸洗いフィルター

P.14

転倒検知機能

P. 8



主に衣類乾燥をしたい

衣類乾燥モード P.10

●衣類乾燥に最適な運転をします。



主に室内除湿をしたい

室内除湿モード P.10

●結露対策や静かに運転したいときなど
目的に合わせて選べます。
●自動で室内を快適湿度に保ちます。

安全上のご注意

必ずお守りください

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。	 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。
--	--------------------------	---	--------------------------------

- 本文中の絵表示の意味です。

 してはいけない 「禁止」の内容です。	 一般的な禁止	 分解禁止	 めれ手禁止
	 火気禁止	 水ぬれ禁止	
 必ず実行していただく 「強制」の内容です。	 必ず行う	 電源プラグを抜く	

警告

電源プラグやコード



強制

電源は交流100V専用コンセントを使用する

火災・感電の原因となります。

電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。



めれ手禁止

電源プラグをぬれた手で抜き差ししない

感電やケガをすることがあります。



禁止

電源プラグの抜き差しにより本体の運転や停止をしない

感電や火災の原因になります。

電源コードは、途中で接続したり延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしない

感電や発熱・火災の原因になります。

電源コードは、破損したり加工しない

感電や火災の原因になります。

電源コードは、重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりすると破損の原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

警告

異常・故障時



プラグを抜く

異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店または「お客さまご相談窓口」(19ページ)にご相談ください

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。

お手入れ



プラグを抜く

お手入れの際は必ず運転を停止して、電源プラグも抜く。

次のことをしない



禁止

空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れない

内部で羽根が高速回転していますので、ケガの原因になります。



火気禁止

発熱器具の近くに置かない

樹脂部分が溶けて引火するおそれがあります。



分解禁止

改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

感電・火災・ケガの原因になります。修理は、お買い上げの販売店または「お客さまご相談窓口」(19ページ)にご相談ください。

注意

電源プラグ



強制

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になります。

保管



プラグを抜く

長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く

感電や火災の原因になります。

次のことをしない



禁止

本体の上に乗ったり、腰掛けたりしない

落下・転倒などによりケガの原因になります。

花瓶など水の入った容器を上に乗せない

水がこぼれて中に入ると、電気絶縁が低下し、火災や感電の原因になります。

除湿水を飲料用・飼育用などに使用しない

健康を害するおそれがあります。



水ぬれ禁止

本体を水洗いしない

感電や火災の原因になります。

⚠ 注意

設置



強制

水平で丈夫な場所で使用する

ご使用中に本体が倒れると内部の水が室内に浸水して家財などを濡らしたり感電・漏電・火災の原因になります。



禁止

押し入れ・家具の隙間など狭い場所で使用しない

風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。

油・可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない

万一漏れて本体の周囲にたまると、発火の原因になります。

屋内専用。

直射日光の当たる場所・雨風の当たる場所で使用しない

加熱や感電・漏電・火災の原因になります。

薬品を扱う場所で使用しない

- ・病院・工場・実験室
- ・美容院・その他

空気中に揮発した薬品や溶剤により除湿機が劣化し、除湿した水が漏れて家財などをぬらす原因になります。



水ぬれ禁止

水のかかりやすい場所で使用しない

感電・漏電・火災の原因になります。

移動



強制

移動するときは必ず運転を停止し、タンクの水を捨てる

内部の水が室内に浸水して家財などを濡らしたり感電・漏電・火災の原因になります。



禁止

ルーバーを持って持ち運ばない

本体が落下して、ケガの原因になります。持ち運ぶときは、必ずハンドルを持ってください。

運転



強制

次のような方がお使いになるときは、特に周囲の人が注意する

- ・乳幼児・お子さま・お年寄り
- ・意思表示や機器を操作できない方

運転中に熱を発生するため、室温が上昇します。風を体に直接当てたまま、長時間で使用になると体調をくずしたり、脱水症状をおこす原因になります。



禁止

吹出口や吸込口を布などでふさがない

風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。

本体からの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない

燃焼器具の不完全燃焼による一酸化炭素中毒などの原因になります。

美術品や学術資料などの保存等、特殊用途には使用しない

保存品の品質低下の原因になります。

使用上のお願い

設置について

- 水平で丈夫な場所を選びます。
- 壁や家具などのそばで使うときは、以下の距離を離してお使いください。
(風通しが悪くなると温度が上がり、故障の原因になります。)
- カーテンなどには、特に注意してください。

警告



電源コードを突っ張った
状態で使用しない

電源コードが断線して、
ショートなどによる感電や
火災の原因になります。

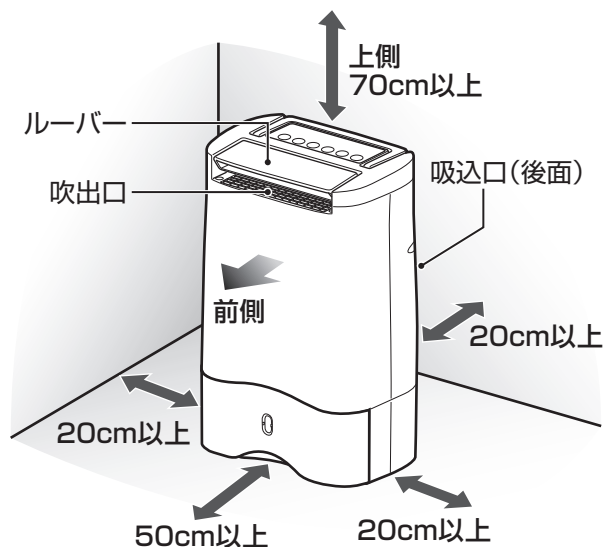
禁止



持ち運び時や収納時に電
源コードを引っ張らない

電源コードが断線して、
ショートなどによる感電や
火災の原因になります。

禁止



注意

- 空気の吸入口や吹出口を布やふとんなどで
ふさがない。

お願い

- 殺虫剤やスプレーなどを吹きつけない
でください。
引火のおそれや変形・ひび割れの原因になり
ます。
- テレビやラジオなどのAV機器から2m
以上離してください。
映像が乱れたり、雑音の原因になります

※衣類を乾燥する場合は、吹出口と衣類の間は40cm以上離してください。

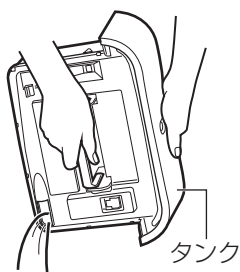
移動のしかた



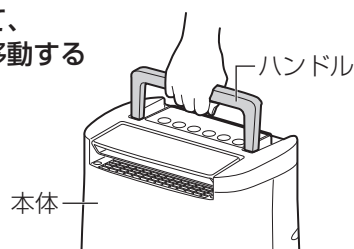
注意

- 本体を移動するときは、必ず運転を停止し、水を捨ててください。
水がこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電、火災の原因になります。

- 1 運転を停止し、
タンクの水を捨てる
(13 ページ参照)

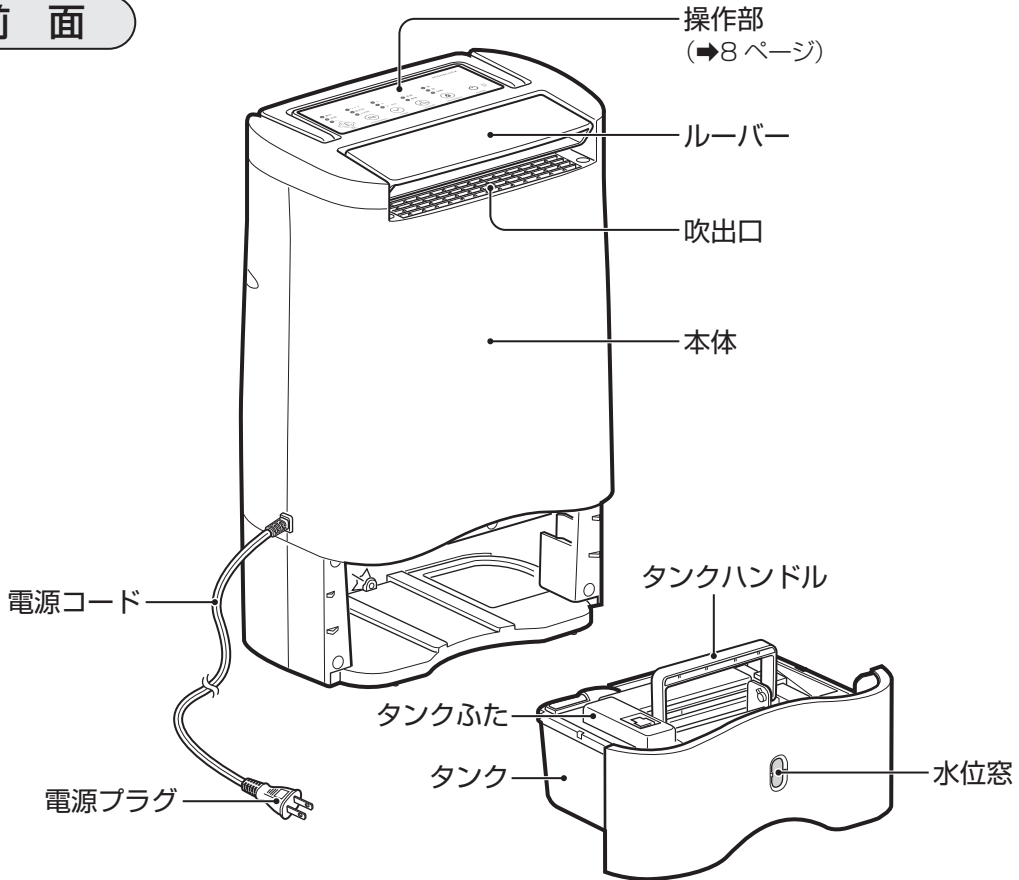


- 2 ハンドルを持って、
傾けないように移動する

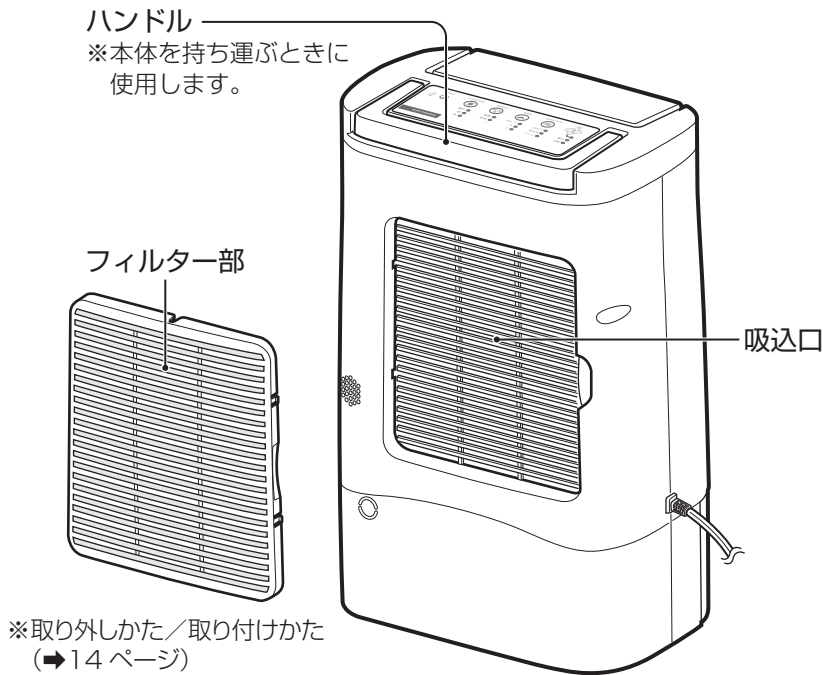


各部のなまえとはたらき

前面

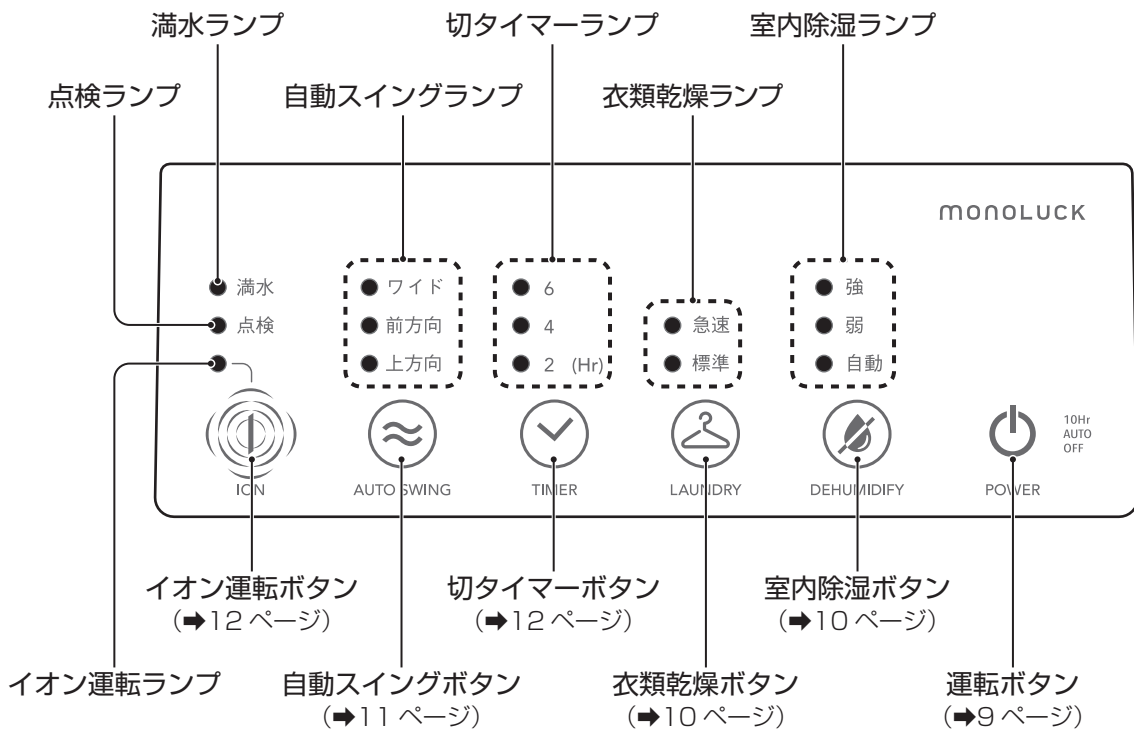


背面



各部のなまえとはたらき (つづき)

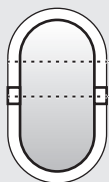
操作部



満水ランプ

- タンクが満水 (約2.8L) になったときや、正しく取り付けられていないときに点灯します。
- 満水ランプが点灯するとお知らせ音が鳴り、自動的に運転が停止します

水位窓…タンクの水位窓で水のたまり具合が確認できます。



← 満水線 (約2.8L)

← 中央線 (約2.5L)

- 水が中央線の位置を超えると、もうすぐ満水になります。運転を停止し、水を捨ててください。
- ➔ 「**タンクの水の捨てかた** (13ページ)」

点検ランプ

- 本体が異常になると点灯します。点検ランプが点灯した場合は、電源プラグを抜き、点検を実施してください。
- ➔ 「**故障かな?と思ったら** (16ページ)」

イオンランプ

- イオン運転ボタンを押すたびに、点灯/消灯が切り替わります。イオンランプが点灯しているときは、イオン運転 (マイナスイオンを放出しながら運転) をします。イオン運転中にイオン運転ボタンを押すと、イオンランプが消灯し、イオン運転が停止します。
- ➔ 「**マイナスイオンを放出しながら運転する** (12ページ)」

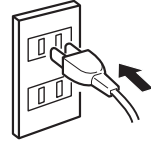
転倒検知機能

- 転倒を検知したとき、すべてのランプを消灯し、運転を停止します。
 - 転倒を検知し、運転を停止しても、ヒーター冷却のため、送風で2分間運転します。
- ※ 水が本体内に侵入したときは、正しく本品を設置し、水をふき取り、乾燥させてからご使用ください。

使いかた

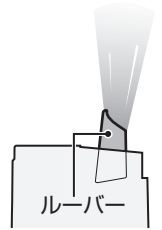
1 電源プラグをコンセントに差し込む

- 2秒後に“ピー”とお知らせ音が鳴り、通電状態になります。



2 運転ボタン (⏻) を押す

- 室内除湿ランプ(自動)が点灯し、「室内除湿(自動)」モードで運転を開始します。
- ルーバーが一度全開したあと、上方向(真上)で停止します。
- 押すたびに「運転」／「停止」が切り換わります。



メモリー機能

- 運転を停止しても前回の運転状態を記憶しています。再度運転ボタンを押すと前回の設定で運転を開始します。(設定されているランプが点灯します。)
- 電源プラグを抜くと、メモリー機能は解除されます。

3 室内除湿ボタン (🍃) または衣類乾燥ボタン (👕) を押し、お好みの運転モードで運転する

- 運転モードが切り換わり、運転モードのランプが点灯します。

👉 「運転モードを切り換える (10ページ)」参照



室内除湿モード

- 室内を除湿するとき



衣類乾燥モード

- 衣類を乾燥するとき

4 自動スイングボタン (🌀) を押し、風向きを調節する

- 「自動スイング(上方向)」運転に切り換わり、自動スイングランプが点灯します。

👉 「風向きを調節する (11ページ)」参照

5 運転を停止するとき、運転ボタン (⏻) を押す

- お知らせ音が“ピー”と鳴り、全てのランプが消灯し、ルーバーが全閉位置で停止します。
- 運転停止後約2分間は、ヒーター冷却のため、送風で運転します。
- 電源プラグは、運転ボタンを押して2分以上経過後、送風が停止してから抜いてください。

※ 自動で運転を停止させたいときは、「自動で運転を停止する (12ページ)」をご参照ください。

切り忘れ防止機能

- 本製品は、切り忘れ防止機能の動きにより、切タイマー運転を設定していない場合でも10時間運転を継続すると自動で運転を停止します。

お知らせ

- 使用条件によっては湿度が下がらないことがあります。
- タンスの裏などは湿気がたまりやすく結露することがあります。
- 運転ボタンを押したときや、運転中に「カチッ」と音がしますが異常ではありません。

⚠️ 注意

- フィルターをはずした状態で使用しないでください。
本体内にほこりを吸込み、故障の原因になります。
- 運転中は電源プラグを抜かないでください。
本体内の温度が上がり、故障の原因になります。

使いかた (つづき)

運転モードを切り換える

室内除湿モード



DEHUMIDIFY

室内除湿
ボタン

押すたびに、
ランプ(点灯)が
切り換ります。

- お部屋を除湿するときにご使用ください。

室内除湿ランプ (運転中のランプが点灯します。)

○ 強

- お部屋をすばやく除湿したいときや、窓や壁の結露を抑えたいときに。

- 湿度センサーの働きで、湿度を「約40~45%」に自動コントロールします。



○ 弱

- 吹出し風量を弱くして、静かに除湿したいときに。

- 湿度センサーの働きで、湿度を「約50~55%」に自動コントロールします。



● 自動

- お部屋の高い湿度を快適な湿度に保ちたいときに。

- 湿度センサーの働きで、湿度を「約50~55%」に自動コントロールします。

衣類乾燥モード



LAUNDRY

衣類乾燥
ボタン

押すたびに、
ランプ(点灯)が
切り換ります。

- 洗たく物を乾燥させたいときにご使用ください。

衣類乾燥ランプ (運転中のランプが点灯します。)

○ 急速

- 洗たく物を早く乾燥させたいときや冬期などに洗たく物を効率よく乾燥させたいときに。

- 温風を吹出して、風量を強くした除湿運転を行います。



● 標準

- 夏期など、あまり室温を上げずに送風中心で洗たく物を乾燥させたいときに。

- 室温に応じて、自動的に温風と送風を切り換えて除湿運転を行います。

洗たく物を早く乾かすために

- 風が洗たく物にまんべんなく当たるように風向きを調節する。➡「風向きを調節する (11ページ)」参照
- 本体の吹出口と洗たく物の間は、40cm以上離す。➡「設置について (6ページ)」参照
- 洗たく物を密着させて干さない。洗たく物の間にすき間をあけ、風通しをよくする。

風向きを調節する

自動スイング運転



AUTO SWING

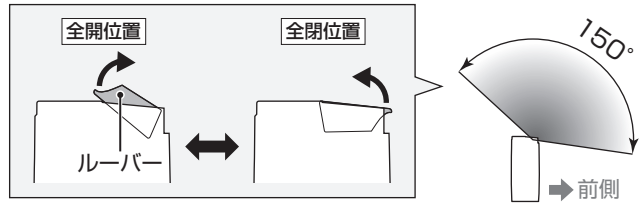
自動スイング
ボタン

- 洗たく物や除湿したいところに風が直接当たるように風向きを調節します。

自動スイングランプ (運転中のランプが点灯します。)

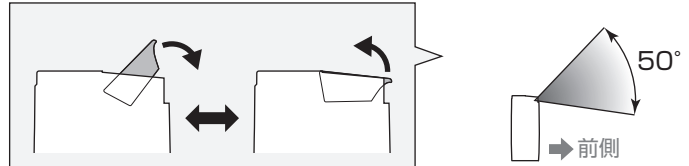
○ ワイド

- たくさんの洗たく物の乾燥や、室内の除湿に。
- ルーバーが約150°の範囲でスイング送風します。



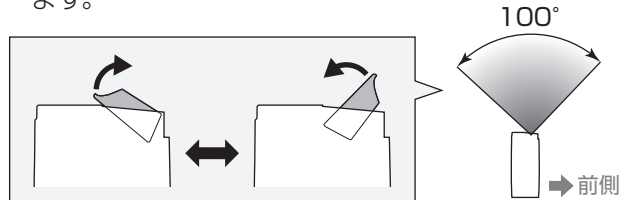
○ 前方向

- スタンド型物干台や、押入れ・下駄箱などの乾燥に。
- ルーバーが前方向約50°の範囲でスイング送風します。



● 上方向

- 少なめの洗たく物の乾燥や、腰窓の結露対策に。
- ルーバーが上方向約100°の範囲でスイング送風します。



消灯(停止)

※ランプは点灯しません。

- ルーバーをお好みの角度にしたいときに。
- 「ワイド」に設定したあと、ルーバーがお好みの向きになったところで、もう一度自動スイングボタンを押すとスイングが停止します。

※電源プラグを差し込んだあと、運転ボタンを押した場合は、一度全開したあと、上方向(真上)で停止します。

押すたびに、
ランプ(点灯)が
切り換ります。

お願い

- スイング中のルーバーを手で動かさないでください。
スイングの範囲が変わり、故障の原因になります。

使いかた (つづき)

自動で運転を停止する

切タイマー運転



TIMER

切タイマー
ボタン

- 切タイマーボタンを押し、設定時間が経過すると自動で運転が停止します。
- 時間の経過とともにランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。
- 切タイマー運転中にタンクが満水になり運転が停止した場合、タイマーのカウントは継続します。

切タイマーランプ (運転停止までの時間の目安をランプの点灯でお知らせします。)

押すたびに、
ランプ(点灯)が
切り換ります。

○ 6



○ 4



● 2 (Hr)



消灯(連続)

※ランプは点灯しません。

- 6時間後に、運転を自動で停止させたいとき。
- 切タイマー運転中は、残りの運転時間が「4～6時間」のときに点灯します。
- 4時間後に、運転を自動で停止させたいとき。
- 切タイマー運転中は、残りの運転時間が「2～4時間」のときに点灯します。
- 2時間後に、運転を自動で停止させたいとき。
- 切タイマー運転中は、残りの運転時間が「2時間未満」のときに点灯します。
- 切タイマー設定を解除します。
- 「切り忘れ防止機能」の働きにより、10時間後に運転を停止します。

切り忘れ防止機能

- 本製品は、切り忘れ防止機能の働きにより、切タイマー運転を設定していない場合でも10時間運転を継続すると自動で運転を停止します。

マイナスイオンを放出しながら運転する

イオン運転

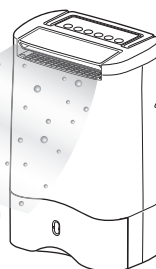
- お部屋にマイナスイオンを放出しながら運転します。

イオン運転ボタンを押すたびに、
イオン運転の「開始(点灯)」/
「停止(消灯)」が切り替わります。

イオン運転
ボタン



マイナスイオンは、
森林などの自然界に
多く存在します。



タンクの水の捨てかた

⚠ 注意

- 本体を移動するときは、必ず運転を停止し、水を捨ててください。
水がこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電、火災の原因になります。

タンクに約2.8Lの水がたまると満水ランプが点灯し、自動的に運転が停止します。

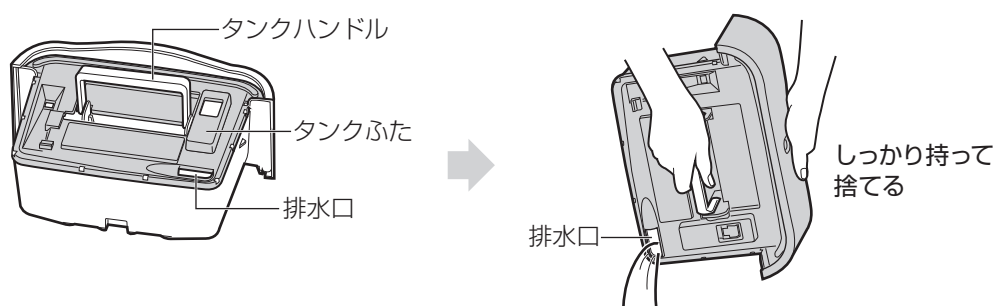
1 運転を停止し、タンクをゆっくり引き出す

- 持ち運ぶときは、タンクハンドルを持って静かに持ち運んでください。



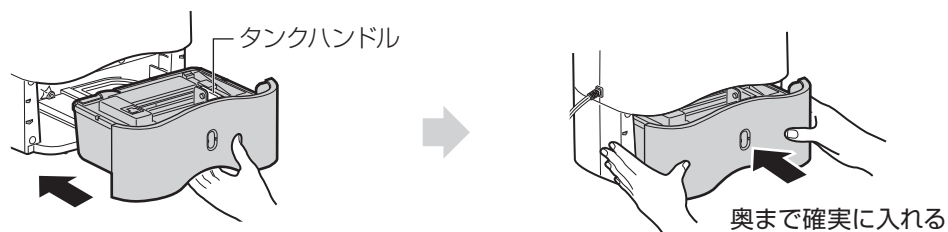
2 タンクふたの排水口から水を捨てる

- 水を捨てるときは、タンクハンドルとタンクの底をしっかり持って捨ててください。



3 タンクを奥まで静かに入れる

- タンクハンドルを元の位置に倒してください。
- タンクが確実に取り付けられていることを確認してください。



お願い

- タンクは確実に取り付けないと満水自動停止装置が働き、運転しません。
- タンク内に付いている部品をはずさないでください。
満水自動停止装置が働き運転しませんので、はずれた時は正しく取り付けてください。
(15 ページ参照)
- タンクを取り出した時は、本体内部に残っている水が滴下する場合があります。
ぞうきんなどで拭き取ってください。

お手入れのしかた

⚠ 注意

- お手入を行うときは、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

本体

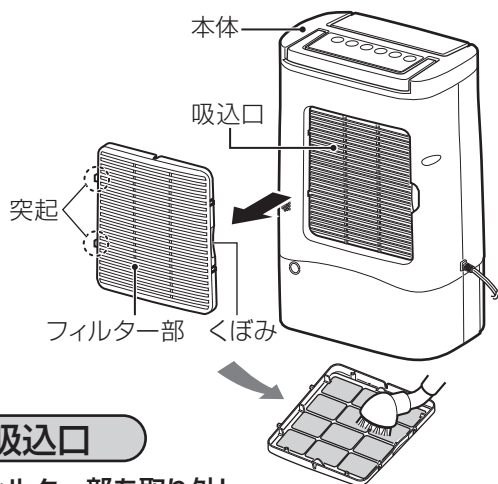
- よく絞ったやわらかい布でふき、からぶきをする
- 汚れがひどいときは、
 - ① うすめた台所用中性洗剤に柔らかい布を浸し、よくしぼってからふく
 - ② 乾いた布で水分をよくふき取る

電源プラグ

- 乾いた布でほこり、汚れをふき取る
- ※ほこりがたまると、火災の原因になります。

フィルター部

- フィルター部を取り外し、電気掃除機でほこりを吸い取る
- 汚れがひどいときは、水洗いをし、水をよく切って十分に陰干しをする
- ※濡れたまま取り付けると、故障の原因になります。
- 1ヶ月に1回程度が、お掃除の目安です。
- ※フィルターを破らないように注意してください。



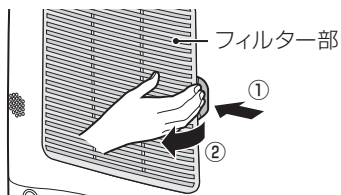
吸込口

- フィルター部を取り外し、電気掃除機で本体の吸込口のほこりを吸い取る
- 2週間に1回程度が、お掃除の目安です。
- ※ほこりがたまると除湿能力が低下します。

フィルター部 (フィルターカバー・フィルター) の取り外しかた / 取り付けかた

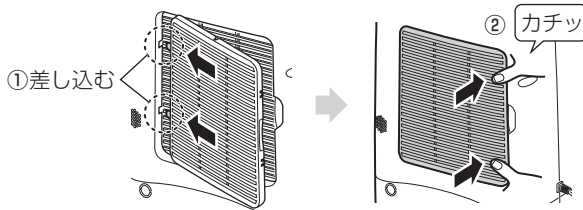
■ フィルター部の取り外しかた

- ① フィルターカバーのくぼみを内側に押しながら、
- ② 手前に引いて取り外す



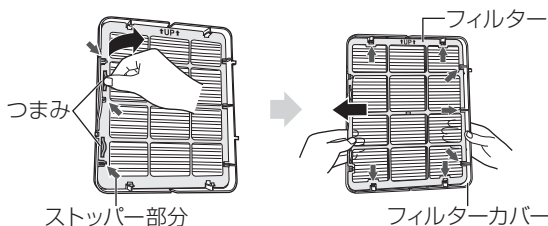
■ フィルター部の取り付けかた

- ① フィルターの突起 (2カ所) を本体の凹部に差し込む
- ② "カチッ" と音がするまで、確実にはめ込む



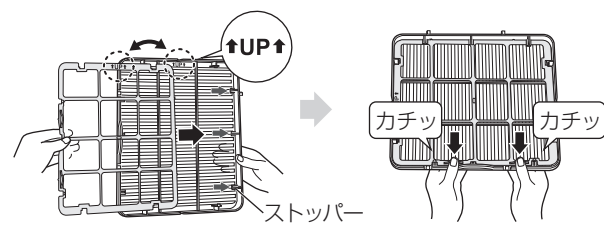
■ フィルターの取り外しかた

- ① フィルターのつまみ (2カ所) をつまんで、つまみ側のストッパー部分 (3カ所) を取り外す
- ② 残りのストッパー部分 (7カ所) を取り外す



■ フィルターの取り付けかた

- ① フィルターとフィルターカバーの「↑UP↑」印の向きを合わせる
- ② はじめに、つまみと反対側をストッパー (3カ所) に差し込む
- ③ つまみ部分を押しさえ、"カチッ" と音がするまで確実に取り付ける



で注意

- フィルター部は必ず取り付けてご使用ください。また、フィルター部が正しく取り付けられていることをご確認ください。

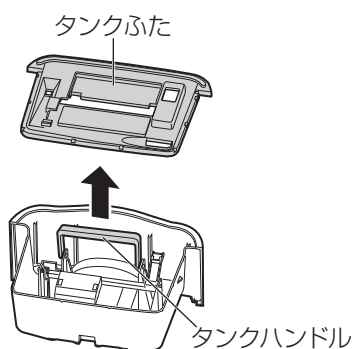
タンク

お願い

- タンクふたが確実に取り付けられていることを確認してください。確実に取り付けられていないと、タンクが取り出せないことがあります。
- タンクは確実に取り付けてください。正しく取り付けないと運転しません。
- お手入れのときは次のものを使わないでください。
 - ・40℃以上のお湯
 - ・揮発性のもの（ベンジン、シンナー）・アルカリ性洗剤・カビとり用洗剤・みがき粉など

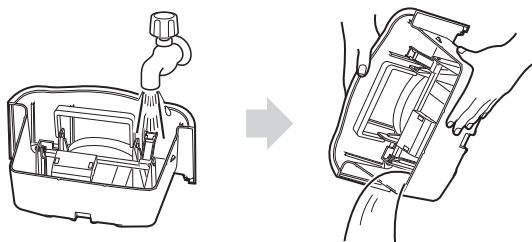
1 タンクふたを取り外す

- タンクハンドルを上げた状態で、タンクふたを取り外してください。




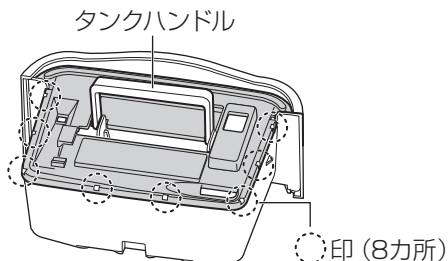
2 2~3回すすぎ洗いをする

- 汚れが目立つときは、うすめた台所用中性洗剤で洗う

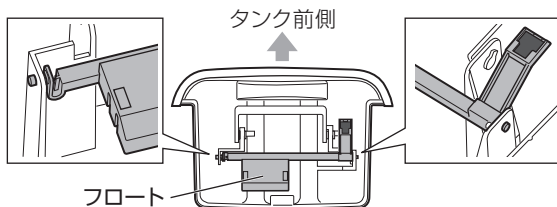


3 タンクふたを元どおりに取り付ける

- タンクふたの「」印（8カ所）の凹部にタンクの突起がはまっていることを確認してください。



タンク内部のフロートは取り外さないでください



お願い

- フロートがはずれていると運転しません。はずれた時は、正しく取り付けてください。
- フロートに付いている部品ははずさないでください。満水自動停止装置が働き運転しません。
- 1ヶ月に1回程度が、お掃除の目安です。

保管のしかた

1 タンクの水を捨てる

- 運転停止後、1日おいてからタンクの水を捨ててください。

2 本体・フィルター・タンクをお手入れする

3 本体にポリ袋などをかぶせる

4 湿気の少ない、風通しのよい場所にまっすぐ立てたまま保管する



お願い

- 水平で安定した場所に保管してください。
- 直射日光の当たる場所には保管しないでください。

故障かな？と思ったら



警告

- 次の点検をしていただき、それでもなお異常があるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

症状	調べるところ	直しかた	参照ページ
運転しない	● 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。	9
	● タンクが正しく取り付けられていますか？	● タンクを正しく取り付けます。	13
	● タンクが満水になっていませんか？(満水ランプが点灯しています。)	● タンクの水を捨てます。	13
除湿量が少ない	● フィルターが目づまりしていませんか？	● フィルターのお手入れをします。	14
	● 吹出口や吸込口がふさがれていませんか？	● 吹出口や吸込口をふさいでいるものを取り除いてください。	—
	● お部屋の温度・湿度が低くありませんか？	● お部屋の温度・湿度が低くなるにつれ、除湿量が少なくなります。	—
運転音大きい	● 水平で丈夫な場所に置いていますか？	● 水平で丈夫な場所に置いてください。	—
	● フィルターが目づまりしていませんか？	● フィルターのお手入れをします。	14
満水でもないのに満水ランプが点灯する	● タンクが正しく取り付けられていますか？	● タンクを正しく取り付けます。	13
	● フロートがはずれていませんか？	● フロートを正しく取り付けます。	15
水が漏れる	● フロートが正しく取り付けられていますか？	● フロートを正しく取り付けます。	15

点検ランプが点灯したときは、電源プラグを抜き、下記に従って点検を実施してください。

- **フィルターが目づまりしていませんか？**
➡ フィルターのお手入れを行ってください。
- **吹出口や吸込口がふさがれていませんか？**
➡ 吹出口や吸込口をふさいでいるものを取り除いてください。



それでも直らないときは、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

● 次のような場合は故障ではありません。

症 状	理 由
除湿しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転可能な部屋の温度は約 1 ~ 40℃、湿度は約 20% 以上です。これ以外の温度で運転すると、運転を停止することがあります。また、吹出口や吸込口をふさいだ状態で運転すると、除湿機内部の温度が上昇し、運転を停止することがあります。(点検ランプが点灯します。→16 ページ)
除湿量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 湿度・温度が低くなるにつれて除湿量は少なくなります。また、同じ部屋で連続して除湿すると、湿度が下がるため、除湿量は減ってきます。 <div style="text-align: center;"> <p>〈湿度60%、運転時〉</p> </div>
なかなか湿度が下がる	<ul style="list-style-type: none"> ● お部屋が広すぎませんか。(除湿可能面積の目安参照 →18ページ) ● ドアや窓の開閉が多くありませんか。 ● 石油ストーブなど、水蒸気の出るものを使っていませんか。(燃焼による水分の発生が多すぎる場合)
部屋の温度が上がる	<ul style="list-style-type: none"> ● 除湿機には冷房機能はありません。ゼオライト方式はヒーターの熱を利用して除湿するため、運転中は熱を発生します。ご使用の条件(外気温・部屋の広さ)によって、室温が約3~8℃上がることがあります。
においがする	<ul style="list-style-type: none"> ● お部屋ににおいを発生するものではありませんか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい家具、整髪料、化粧品、薬品、張り替えたばかりの壁紙などのにおいを吸い込んで、本体から放出する可能性があります。 →部屋の換気を十分におこなってください。 ● 使いはじめ吹出口から甘酸っぱいにおいが出ることがありますが異常ではありません。ご使用とともに少なくなります。
衣類乾燥運転時 ● 洗たく物の乾きが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ● お部屋が広すぎませんか。(除湿可能面積の目安参照 →18ページ) ● ドアや窓の開閉が多くありませんか。 ● 石油ストーブなど、水蒸気の出るものや本体の近くで暖房機を使っていませんか。 ● 風が衣類全体に行き渡っていますか。また、衣類の間隔がつかまっていたり、重ねて干していませんか。乾きが悪い衣類は、もう一度衣類乾燥(標準・急速)運転をしてください。 ● 衣類の種類や量、干しかたなどによって部分的に乾きにくい場合があります。 ● 最大 10 時間で自動停止します。
水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体を傾けたり、倒したりしていませんか。 ● タンクに水を入れたまま、本体を移動していませんか。→6ページ

点検整備

- 衣類乾燥除湿機を数年ご使用になりますと、内部が汚れ、能力が低下することがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備はお買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

品番	DDA10				
電源	交流100V 50/60Hz				
運転モード	急速	標準	強	弱	自動
定格除湿能力(L/日)	9.2/9.3	9.2/9.3	9.2/9.3	5.6/5.3	5.7/5.5
消費電力(W)	695/695	695/695	695/695	410/410	420/420
運転音(dB)	45/49	45/49	45/49	36/35	45/49
除湿可能面積の目安	木造 19m ² (11畳)、プレハブ 29m ² (17畳)、鉄筋 38m ² (23畳)				
排水タンク容量	約 2.8Lで自動停止				
製品重量	6.7 kg				
製品寸法	幅 317 × 奥行 213 × 高さ 499 mm				
電源コード長さ	約 2.0 m				

※ お部屋の温度や湿度に応じて、運転が変わります。環境により、送風のみの場合もあります。

- 定格除湿能力は、室温20℃、相対湿度60%を維持し続けたときの、1日あたりの除湿量です。
- 電源が「切」のときの消費電力は、約1Wです。(電源プラグを差し込んでいる状態)
- 運転音は、本体前後左右1m離れた位置での騒音値の平均です。
- 除湿可能面積の目安は、JEMA (日本電機工業会) 規格に基づいた数値です。

長年ご使用の衣類乾燥除湿機の点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源プラグやコードが異常に熱い。
- 電源コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
- 異常な音や異臭 (こげくさいなど) がする。
- プレーカーまたは、ヒューズがたびたび切れる。
- 本体から水が漏れる。
- その他の異常がある。

こんなときは

使用を中止してください。

故障や事故の防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

保証とアフターサービス 必ずお読みください

保証書 (取扱説明書裏面)

この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で発行しますので、保証書の「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理サービス

使用中に具合が悪くなったときは、「故障かな?」と思ったら「[P.16](#)ページに従って調べてください。直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中は、保証書の記載内容により販売店が修理いたします。
- 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 保証期間がすぎているときは、修理により機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理となります。

補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品の保有期間は、**製造打ち切り後6年**です。

- ・補修用性能部品 … その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

保証期間をすぎてもご要望により有料で修理させていただきます。修理料金は、以下の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張費	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

まずはお買い上げの販売店へご相談ください。販売店にご相談できない場合は、下記のお客さまご相談窓口にお問い合わせください。

お客さまご相談窓口

モノラック サポートセンター (お客様相談窓口)

■ まずはお買い上げの販売店へ…

修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

受付時間：月曜日～金曜日 10:00～17:00

(土曜、日曜、祝日、夏季休暇や年末年始など会社都合の休日を除く)

電話で相談される場合 ☎ 0120-947-769

FAXで相談される場合 ☎ 0120-947-565

- インターネットからのお問い合わせについては、弊社のホームページ内にある「お問い合わせ」をご利用ください。

URL UKI MONOLUCK 株式会社

<https://monoluck.co.jp>

QRコードは
こちらから!



お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

■ 利用目的

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにUKI MONOLUCK株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

■ 業務委託の場合

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

UKI MONOLUCK 株式会社

〒675-1202 兵庫県加古川市八幡町野村 166-1

